

## 第7回ジュニアヨットクラブジャンボリーの開催地を訪問しました

今年で7回目をむかえるジュニアヨットクラブジャンボリーは、5月3日(木・憲法記念日)～5日(土・こどもの日)の3日間、茨城県行方(なめがた)市で行われます。このほど、地元関係者の皆様へのご挨拶と開催場所の確認をかねて行方市を訪問してきました。

東京駅から常磐線で1時間強で土浦駅に到着。ここから車に乗り換えて最初に向かったのは行方市麻生庁舎です。まずは鈴木周也行方市長、宮本聡教育委員会生涯学習課参事兼スポーツ推進室長、木下健教育委員会生涯学習課課長にご挨拶。5月のジャンボリーへのご協力をお願いしました。鈴木市長からは昨年引き続き全面的に協力しますとの心強いお言葉をいただきました。鈴木市長は学生時代は熱気球のパイロットをなさっていたとのこと。また以前からカヌーなどの水に親しむスポーツに興味があったとのこと、風を読みながら水に親しむヨットを通じて、霞ヶ浦の自然を満喫してほしいと仰っていました。

その後には宿泊施設となる茨城県立白浜少年自然の家で宿泊中のタイムスケジュールなどを確認しました。

次に訪問したのは海洋活動を行う天王崎公園と隣接する天王崎観光交流センター(開会式会場)。天王崎公園は、共催者としてジャンボリーを全面的に支えていただく麻生ヨットクラブの活動拠点です。OPの出艇場所となる砂浜の前には広々とした霞ヶ浦の湖面が夕日にきらめいていました。また、天王崎観光交流センターには「あそう温泉白帆の湯」が併設されており、大人700円、子供300円で温泉が利用できます。レストラン、カラオケや卓球なども楽しめるので、子供たちがヨットで楽しんでいる間に大人もゆったりとした時間を過ごすことが出来ます。



鈴木市長とJJYU伊藤専務理事

### 《ジュニアヨットクラブジャンボリー実施概要》

会 場	海洋活動:茨城県行方市:天王崎公園、 使用施設:天王崎観光交流センター(コテラス) 宿泊施設:茨城県立白浜少年自然の家 * 海洋活動場所から宿泊施設までは車で約15分
使用艇種	OP級ディンギー、カヌー、ハンザクラス、サップ
期 間	2019年5月3日(木・憲法記念日)～5日(土・こどもの日)
プログラム	①クラブの枠を超えて、規則正しい合宿をしながら2泊3日を過ごします ②元OP級セーラーで活躍した若手コーチ、また経験豊富なコーチの指導。 ③OP級のみならず、水辺スポーツの楽しさを体感し、楽しい思い出作りをする ④チャーターボート(OP級、カヌー、ハンザクラス、サップ)を準備 * カヌー教室(大人 & 子供)開催予定
参加料	JJYU登録クラブの場合:活動、宿泊、食事代込みで15,000円/名 (選手、保護者、指導者共通)



海洋活動会場となる天王崎公園麻生ヨットクラブ



天王崎観光交流センターには温泉施設も